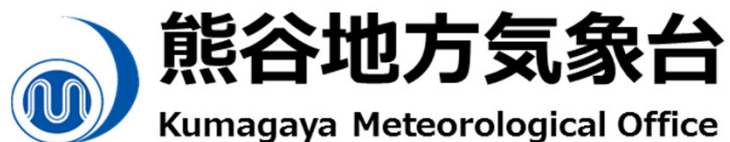


新たな防災気象情報について



令和8年6月25日

荒川水系（埼玉県域）大規模氾濫に関する減災対策協議会

- **警戒レベル**は、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、**避難情報等を5段階に整理**したものです。（例：警戒レベル4＝避難指示、警戒レベル3＝高齢者等避難）
- **防災気象情報**は、**避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」**という位置づけですが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題がありました。

警戒レベル				従来の防災気象情報（警戒レベル相当情報）				
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報（避難情報等）	警戒レベル相当情報	防災気象情報			
					洪水等に関する情報			
					指定河川洪水予報（河川毎）	洪水害（市町村毎）	大雨浸水害（市町村毎）	土砂災害 高潮害
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保	5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）	大雨特別警報（土砂災害）	高潮氾濫発生情報
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当	氾濫危険情報		土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難	3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報	2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当				

<警戒レベル4までに必ず避難！>

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」において2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報を改善。

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

「河川氾濫等に関する情報」の主な変更点

- 河川氾濫等に関する情報は、洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、これを一般向けの警報扱いとする。これまでの気象台による市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行わない。
- 水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進する。
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけ。洪水予報河川以外の河川についても大雨に関する情報の中で一緒に扱う。

＜新たな河川氾濫等に関する情報＞

河川氾濫等に関する情報				
分類		洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等
河川数		約400河川	河川事務所・都道府県 による水位情報は、これ までどおり発表すること とし、警戒レベルとの関 係は変更しない。	大雨に関する情報で扱 う。
発表主体		河川事務所または 都道府県と気象台		
発表単位		河川ごと		
対象とする 主な現象		外水氾濫		
発表指標		水位（実測・予測）		
情報 名称	5	レベル5 氾濫特別警報	当面は、大雨に関する 情報でも扱う。	
	4	レベル4 氾濫危険警報		
	3	レベル3 氾濫警報		
	2	レベル2 氾濫注意報		
	1	早期注意情報		
			〔 洪水予報河川への 移行を促進 〕	

大雨に に関する情報	
—	
気象台	
市町村ごと	
内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫	
表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）	
レベル5 大雨特別警報	
レベル4 大雨危険警報	
レベル3 大雨警報	
レベル2 大雨注意報	
早期注意情報	

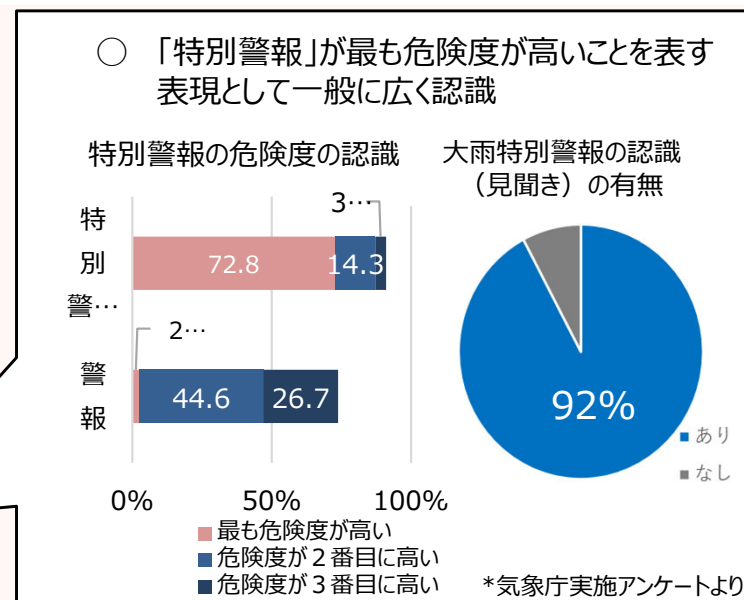
洪水予報河川の氾濫発生情報は、特別警報と一体で発表することで、レベル5 氾濫特別警報へ名称や伝達方法を大雨等の特別警報と同様とすることで災害の切迫度をより伝わるものへ

■ 令和元年東日本台風での千曲川（長野県長野市）

- 長野市では、大雨のピークが過ぎたことから、**大雨特別警報が、大雨警報に切り替えられた。**
- これを受けて、**洪水の危険が去ったと解釈した住民が避難所から自宅に戻った。**
- その後、自宅等が氾濫によって浸水し、取り残された住民が孤立し、救助される事態が発生。



⇒洪水は、**大雨が収まった後でも時間差で発生**することがあるが、**洪水については特別警報がなく、洪水の危険が極めて大きい状況が住民に伝わりにくいという課題**



■ 洪水の特別警報（レベル5 氾濫特別警報として運用）に関わる改正内容

- 洪水の予測技術の開発・観測網の整備に伴い、「洪水による重大な災害の起こるおそれが著しく大きい場合」に、洪水の危険性を住民へ迅速かつ確実に伝えるため、**洪水の特別警報を新たに実施。**【気象業務法 第13条の2 第1項】
- 国土交通大臣又は都道府県知事は、気象庁の求めに応じ、**洪水の特別警報の判断に必要な情報**（指定河川の水位の変動・施設の損壊状況等）**を提供。**【気象業務法 新第13条の2 第6項～第8項】
- 洪水による氾濫が迫っていることを気象庁や水防関係者に**プッシュ型で情報提供**するため、**河川管理者等は、氾濫による危険の切迫**を認める場合に**通報。**【水防法 新第24条の2】

- 従来の大雨（浸水害）の特別警報・警報・注意報をベースに、洪水予報河川以外の外水氾濫等も対象に、5段階の警戒レベルに合わせて情報発表（発表主体は気象台）。
- 「レベル4 大雨危険警報」を新たに警戒レベル4相当情報として新設。

変更前

大雨特別警報(浸水害)

大雨警報(浸水害)

大雨注意報(浸水害)

降った雨が地表面にどれだけ溜まっているかを指数化した表面雨量指数を発表基準にして、**低い土地の浸水被害など内水氾濫を対象に発表。**

※特別警報（浸水害）については、表面雨量指数だけでなく流域雨量指数も基準に使用

変更後

レベル5大雨特別警報

レベル4大雨危険警報

レベル3大雨警報

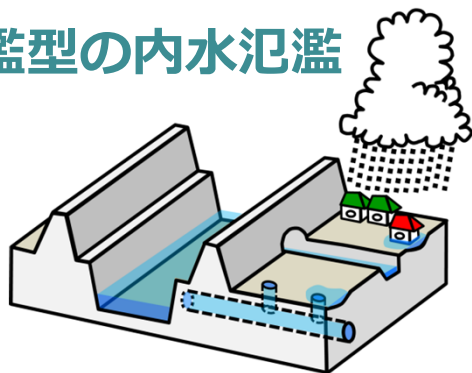
レベル2大雨注意報

内水氾濫に加えて、洪水予報河川以外の外水氾濫についても対象にする。

このため、発表基準に流域雨量指数の基準も加える。

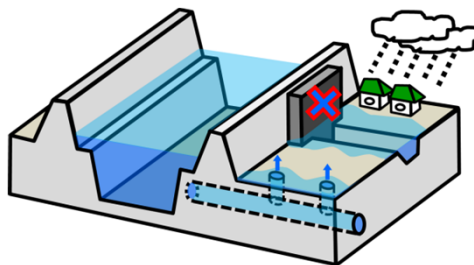
新たにレベル4相当の情報も新設。

氾濫型の内水氾濫



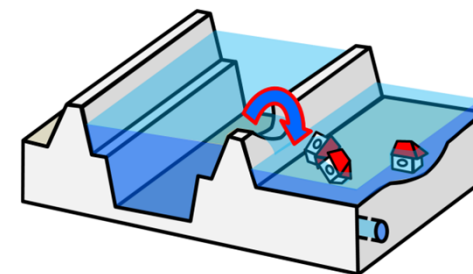
- ✓ 短時間強雨等により雨水の排水能力が追いつかず、発生する浸水。
- ✓ 河川周辺地域とは異なる場所でも発生する。

湛水型の内水氾濫



- ✓ 河川周辺の雨水が河川の水位が高くなったため排水できずに発生。
- ✓ 発生地域は堤防の高い河川の周辺に限定される。

洪水予報河川以外の外水氾濫



- ✓ 河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして堤防から水があふれ出す。

情報発表に
利用する指数

表面雨量指数

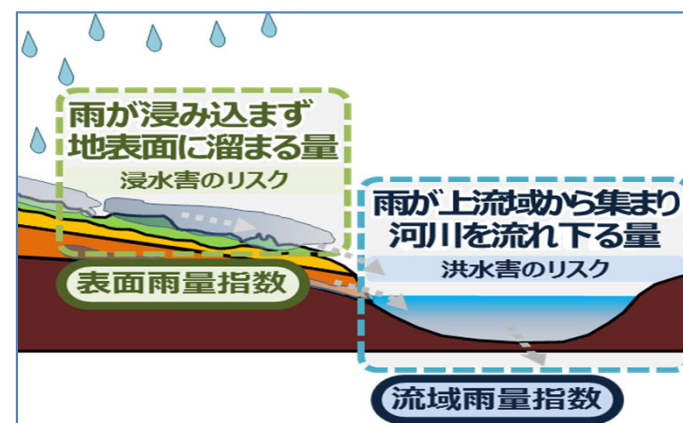
表面雨量指数 + 流域雨量指数

流域雨量指数

上記3つの現象のうち、いずれかの指数が発表基準を満たす場合に、市町村単位で情報発表

<指数の概要>

- **流域雨量指数**：河川の上流域に降った雨により、どれだけ下流の対象地点の洪水危険度が高まるかを把握するための指標
- **表面雨量指数**：短時間強雨による浸水危険度の高まりを把握するための指標



「大雨に関する情報」と「キキクル」の対応

- 【新規】大雨に関する情報に対応する危険度がわかるように、新たにこれに対応する表示を追加。
- 従来の洪水キキクルと浸水キキクルについても、洪水災害・浸水害それぞれの危険度の確認に必要なため残す。
- 【新規】防災担当者向けに河川の外水氾濫と内水氾濫のどちらの危険度が高まっているのかが一目で分かるように、浸水キキクルと洪水キキクル（河川の危険度）を重ねあわせた表示もできるようにする。
- 土砂キキクルについては、現行の表示仕様から変更はしない。（キキクルの判定基準は変更あり）

デフォルトはこちら

【新規】大雨キキクル

追加

【新規】大雨ボタンを追加し、従来の洪水と浸水のキキクルボタンを小さくする。

浸水・洪水
重ね表示

【新規】防災担当者向けの浸水キキクルに洪水キキクル（河川の危険度）を重ねたものに切替（右下図）

従来からの浸水と洪水メッシュの危険度を重ね合わせる

【既存】従来の洪水キキクル（変更なし）

浸水・洪水
重ね表示
主な河川の
時系列表示

切替

【既存】従来の浸水キキクル（変更なし）

浸水・洪水
重ね表示

防災担当者向け

【新規】浸水キキクルに洪水キキクルを重ねたもの

追加

浸水・洪水
重ね表示

従来からの浸水危険度と洪水予報河川以外の洪水キキクル（河川の危険度）を重ね合わせる。